

特別養護老人ホーム 入居者ご家族様へ

9月に実施したアンケート結果のご報告です。ご記入していただきありがとうございました。

アンケート結果から、自分たちの力量アップに繋げ、ご利用者の生活が豊かになるよう取り組んでいきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。

1. 着衣について、適切な介護技術が提供できているか、整えられているかを確認しました。

<ご利用者:15名中5名(33%)から回答あり>

※職員の仕事ぶりが認識できるご利用者を対象としました。

質問	回答結果	件数(%)
職員に服を着せてもらったときに、 下記のようなことはありませんでしたか？ 該当する部分に○をつけてください。 (複数回答あり)	袖が窮屈	1件(14%)
	肩が出ている	0件(0%)
	上着から肌着が見えている	0件(0%)
	上着の背中が捲れている	1件(14%)
	肌着がズボンに入っていない	1件(14%)
	ズボンの股下がきつい	3件(44%)
	ズボンが曲がっている	1件(14%)
	裾がまくれている	0件(0%)
	靴下の踵部分があっていない	0件(0%)
	合計	7件(100%)

◆今後について

上表赤字部分は、トイレ後の着衣介助に不具合があると捉えました。技術的なことはもちろん、どのような気持ちで関わっているのかを振り返りながら指導教育していきます。

<ご家族:13名中3名(23%)から回答あり>

※1月に1回はご面会に来るご家族を対象としました。

質問	回答結果	件数(%)
身に着けている衣類について、気になることはありますか？ ご自由にご記入ください。 ※ご家族以外の他のご利用者のごことでも構いません。	食べこぼしによる服の汚れ	3件(100%)
	合計	3件(100%)

◆今後について

なぜ、汚れたままの状態になっているのか、汚れに気が付いているのか、気が付いていても後回しにしまっているか等を指導教育していきます。

2. 中心会では“持ち上げ介護をしない”ことを掲げており、定期的に介護技術研修を実施して、自己流になっていないか確認・修正しています。ひと昔前は、利用者の脇の下に手を入れて持ち上げ、移乗介助をすることが当たり前になっていましたが、現在は、人の自然な動きに合わせた介助を実践しているところです。持ち上げて移乗介助することは、利用者にとって苦痛であり職員も負担になります。そのため介護技術研修で実施していることが実際にやられているかを確認しました。

<ご利用者:10名中2名(20%)から回答あり>

※職員の仕事ぶりが認識できる・かつ立ち上がって移乗介助を行うご利用者を対象としました。

質問	回答結果	件数(%)
車椅子⇄ベッド(トイレ) 職員の移乗介助を受けて、痛みを感じたことがありますか。 複数回答可	足	2件(100%)
	臀部	0件(0%)
	脇	0件(0%)
	腕	0件(0%)
	背中	0件(0%)
	その他	0件(0%)
	合計	2件(100%)

◆今後について

痛みを感じたのは足（詳細は足首、脛等）であることから、適切な移乗介助ができていないと判断しましたので、指導教育をしていきます。